



スケジューラ構成

このセクションでは、cron ジョブとサブスクリプションジョブをスケジュールする方法の例と手順を示します。

- [スケジューラの概要 \(1 ページ\)](#)
- [スケジューラの構成 \(1 ページ\)](#)
- [トポロジ収集を実行するためのトリガーの構成例 \(3 ページ\)](#)

スケジューラの概要

スケジューラは、次の 2 種類のスケジューリングジョブを実行します。

- Cron ジョブ：特定の操作を特定の日時に実行できるようにする時間ベースのジョブスケジューラ。たとえば、収集を定期的に行うようにスケジュールできます。
- サブスクリプションジョブ：指定された送信元からのトリガーによって定義されたイベント通知をリッスンする、イベントベースのジョブスケジューラ。たとえば、スケジューラにプッシュされるネットワークモデル変更です。

スケジューラの構成

この手順では、エキスパートモードを使用して cron およびサブスクリプションベースのジョブをスケジュールする方法について説明します。



-
- (注) WAE エキスパートモードまたは WAE CLI を使用したスケジューラ構成は、WAE UI に表示されません。WAE UI を使用してネットワーク収集をスケジュールするには、[ネットワーク収集のスケジュール](#)を参照してください。
-

始める前に

依存するアクションまたはイベントの構成は、スケジューラに追加する前に完了する必要があります。たとえば、ネットワークトポロジ収集を特定の間隔または時間に行うようにスケジューリングする場合は、このタスクを続行する前に、そのネットワーク収集を構成しておく必要があります。

-
- ステップ 1** エキスパート モードから、[wae:wae] > [components] タブ > [scheduler] > [task] に移動します。
- ステップ 2** プラス ([+]) アイコンをクリックし、スケジューラジョブ名を入力します。
- ステップ 3** [追加 (Add)] をクリックします。
- ステップ 4** スケジューラジョブが有効になっているときに実行するアクションを定義します。
- [action] タブで、プラス ([+]) アイコンをクリックし、アクション名を入力します。
 - [追加 (Add)] をクリックします。
 - [選択 - action (Choice-action)] ドロップダウンリストから、[rpc] を選択します。
 - [rpc] をクリックし、パス名を入力します。パス名では、呼び出す操作を指定します。たとえば、ネットワーク収集を呼び出すには、次のパスを入力します：
`/wae:networks/network{<network_model_name>}/nimo/<nimo_name>/run-collection`
 - (オプション) アクションを呼び出すために特定のパラメータを満たす必要がある場合は、[params] タブをクリックし、要件の順にパラメータを追加します。
- ステップ 5** アクションをトリガーするイベントのタイプを特定します (トリガーが複数ある場合、いずれかのトリガーが呼び出されるとアクションが実行されます)。
- [trigger] タブから、プラス ([+]) アイコンをクリックし、トリガー名を入力します。
 - [追加 (Add)] をクリックします。
 - [選択 - trigger-spec (Choice-trigger-spec)] ドロップダウンリストから、トリガータイプとして [cron] または [subscription] を選択します。
- ステップ 6** サブスクリプションベースのジョブを構成している場合は、[subscription] リンクをクリックして、次の手順を実行します。
- トリガーの送信元のパスを入力します。たとえば、イベントの送信元が回路変更の場合は、
`/wae:networks/network{<network_model_name>}/model/circuits/circuit` と入力します。
 - [subscription-type] ドロップダウンリストから、次のいずれかのオプションを選択します。
 - [operational] : トラフィックポーリングなど、すべての動作 (読み取り専用) 変更に応用されます。これらの変更は、ユーザーが開始したものではありません。
 - [configuration] : ユーザーが開始した LSP 構成変更など、構成変更 (ネットワークでの追加、削除、または変更) に適用されます。
- ステップ 7** cron ベースのジョブを構成している場合は、[cron] リンクをクリックして、アクションをいつ実行するかを定義する適切なパラメータを入力します。
- ステップ 8** さらにトリガーを追加するには、前の手順を繰り返します (トリガーが複数ある場合、いずれかのトリガーが呼び出されるとアクションが実行されます)。

ステップ9 [確定する (Commit)] をクリックします。

トポロジ収集を実行するためのトリガーの構成例

この例では、トポロジ収集の実行をトリガーするサブスクリプションベースのジョブを構成します。次の手順では、ネットワークモデルに変更が発生したときにBGP-LS収集を実行するようにスケジュールを構成します。詳細については、「[XTCを使用したBGP-LSトポロジ収集](#)」を参照してください。

ステップ1 エキスパート モードから、[wae:wae]> [components] タブ > [scheduler] > [task] に移動します。

ステップ2 プラス ([+]) アイコンをクリックし、スケジュールジョブ名として **run-topo-bgpls** と入力します。

ステップ3 [追加 (Add)] をクリックします。

ステップ4 スケジュールジョブが有効になっているときに実行するアクションを定義します。

- [action] タブで、プラス ([+]) アイコンをクリックし、アクション名として **run-xtc-topo** と入力します。
- [追加 (Add)] をクリックします。
- [選択 - action (Choice-action)] ドロップダウンリストから、[rpc] を選択します。
- [rpc] をクリックし、パス名を入力します。パス名では、呼び出す操作を指定します。たとえば、ネットワーク収集を呼び出すには、次のパスを入力します：
`/wae:networks/network{NetworkABC_topo-bgpls-xtc-nimo}/nimo/topo-bgpls-xtc-nimo/run-collection,`

ステップ5 このアクションをトリガーするイベントのタイプを特定します。

- [trigger] タブから、プラス ([+]) アイコンをクリックし、トリガー名として **xtc-objects** と入力します。
- [追加 (Add)] をクリックします。
- [選択 - trigger-spec (Choice-trigger-spec)] ドロップダウンリストから、[subscription] を選択します。

ステップ6 [subscription] リンクをクリックして、次の手順を実行します。

- 送信元パスを入力します（この例では、XTC リンクステータスが変更される場所です）：
`/wae:agents/xtc/xtc{TTE-xtc11}/pce/xtc-topology-objects/xtc-links.`
- [subscription-type] ドロップダウンリストから、[operational] を選択します。

ステップ7 [確定する (Commit)] をクリックします。

例

WAE CLI を（構成モードで）使用している場合は、次のように入力します。

```
# wae components scheduler tasks task run-topo-bgpls action run-xtc-topo rpc path
"/wae:networks/network{NetworkABC_topo-bgpls-xtc-nimo}/nimo/topo-bgpls-xtc-nimo/run-xtc-collection"
# wae components scheduler tasks task run-topo-bgpls triggers trigger xtc-objects
subscription node "/wae:agents/xtc/xtc{TTE-xtc11}/pce/xtc-topology-objects/xtc-links"
```

```
# wae components scheduler tasks task run-topo-bgppls triggers trigger xtc-objects  
subscription subscription-type operational  
# commit
```

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。